

学 習 日 誌

11月 28 日(金)		講 師	① 神奈川県警くらし安全交通課 柏木様・後藤様 ② 座間警察署生活安全課 船橋様
出席者数	67名	記 録 者	11年 4 班 佐々木富美子
講 座 名		社会的課題講座1「神奈川県警、座間警察署による一般防犯指導」	
プログラム担当者		館・社会的課題グループ	
時 間・場 所		13:30 ~ 15:30 第1集会室 にて	

【学習内容】

① 神奈川県警くらし安全交通課 特殊詐欺・ひったくり・空き巣について

＊特殊詐欺には、オレオレ、還付金、預貯金、キャッシュカード、架空請求など色々あります。

＊オレオレ詐欺—息子や孫を装って、「鞆を失くした。その中に小切手が入っていて、お金を用意してほしい。同僚の者が取りに行くので渡してほしい。」同情を誘う。

＊還付金詐欺—「税金や保険金の還付が有るので今日中に手続きが必要」と、相手を急がせる、判断の時間を与えない。

＊架空料金詐欺—アマゾン等の通販で、「利用料金が未納なので本日中に手続きしないと訴訟となる。下記へ連絡を」連絡するとそれが詐欺。

＊県内の特種詐欺被害	2023 年	2025 件	46 億 900 万円
	2024 年	1999 件	66 億 6000 万円
	2025 年(9 月末)	1756 件	88 億 900 万円

＊**+1 や +44 や +800**このような表示の電話は出ない、かけ直さない。

＊ひったくり—土日関係なく、自転車オートバイに依るひったくりが多い。ながらスマホは駄目。人通りの多い明るい道を選ぶ等、普段から気を付けるように。

＊空き巣—侵入は窓や表出入口から、侵入方法は硝子破り、無施錠、合鍵等で。対策として音が鳴るもの(玉砂利)、光(センターライト)、眼に付く(近所付き合い)、時間(5分以上かかると犯人は7割以上諦める)。自転車の盗難は無施錠が2/3に及ぶ。

② 座間警察署生活安全課 特殊詐欺に対する啓発・市内での事例等

お話は神奈川県警の方と同じような事でした。市内でも特殊詐欺が増えていて、被害金額、去年は23件4300万円、今年10月末で49件1億4000万円。49件の内訳はオレオレ詐欺33件、預貯金詐欺10件、架空料金詐欺5件、他1件。ロマンス詐欺のようなものも発生している。

【感想】

身近なお話でした。寸劇も見せて頂き、面白かった。年末年始は特に注意を！！私は絶対詐欺に騙されないと思っている人程危ない。注意を怠らなうように！

